

# 令和4年度 事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 夢苞

## 1. 事業の成果

### ・放課後児童等健全育成事業

放課後児童クラブ「南部こじかクラブ」「竹田こねこクラブ」「豊岡こいぬクラブ」

月ごとのお楽しみ会（お見知り会、ミニゲーム大会、折り紙教室、陶芸教室、オリジナルキーホルダー作成、夏祭り、ミニミニ運動会、折り紙教室、ハロウィン写真撮影、絵手紙教室、Xmas ミニ演奏会、正月遊び体験等）をコロナ禍においてある程度の活動制限がある中でも実施できたことは、評価できると同時に子ども達にも好評だった。その中で、「竹田市陶芸の会」の会員との世代を超えた交流は意義のあるものであった。

水害避難訓練を計画実施し、日頃の活動が安全安心に行なわれるよう注力した。

また、この3年間コロナ感染拡大予防が最優先され、その間出来なかった職員の人材育成事業に取り掛かることができた。（有）ファニーフェイス代表取締役社長 山村美穂子氏を講師に招き、接遇マナーやコミュニケーションスキルを学習した。

### ○現状

今年度もまた新型コロナウイルス感染症の予防対策をしながらの日々となった。換気や除菌、手指消毒の大切さを呼びかけ、メリハリのあるマスクの着用を子ども達に伝えながら衛生管理に努め日々の生活を楽しく過ごせるよう努力した。

活動内容としては、利用している子ども達が共有体験の喜びを多く感じられるよう努力した。具体的には毎月の行事日は利用している子ども達が多く来所する曜日を選ぶなど工夫をしたうえで、今までの行事に加え新しく取り入れたゲーム遊びを大いに活かし皆でのふれあいや一体感を楽しむようにした。

日々の活動では外遊びを前期から後期の寒気が強くなる時期まで毎日必ず取り入れるようにし外での活動を重視した。遊具も子ども達の成長や注目度に留意しつつ取り入れていき遊びをスムーズに展開できるよう声かけを行った。寒気が強くなってからは室内で手芸が流行し始め、限られた放課後の時間内で自分と家族用と毎日数作品ずつ仕上げて帰るようになった。そんな子ども達に保護者からは驚きの声が上がった。褒められ喜んで貰えたことで自信がついた子ども達の姿は頼もしくあった。

この手芸の時間は単なる遊びだけでなく、ケンカなどの些事後の切り替えにおいても自然にクールダウンできる遊びとなったのでこれからもいつでも手にとれるように準備していきたいと感じた。

大きなトラブルやケガもなく過ごせた1年間ではあったが、後期に入ったところから徐々に低学年児童の発言や行動に男女学年問わず他児が困りを感じるようになり関わりの難しさを訴えるようになった。

## ○課題

児童自身も他者との関わり方に戸惑う場もあったことから、学校・保護者・スタッフ間で、今後もそれらの出来事、双方の思いや考えを整理し伝え合い共有した上で理解を図り、来所する子ども達のクラブでの時間が楽しいものとなるように支援していきたいと考えた。

ただ1年を通してスタッフの入れ替わりや休養等があり、充実した支援を提供するには安定した人材の確保が不可欠と感じる年でもあった。

## ・子育て支援拠点事業「竹田っ子すこやか広場」「子育てひろば夢とんぼ」

「なおいりこども園」様及び「久住コミュニティセンター青空」様の当該事業への理解を頂き、通年週1回の出張子育てひろばを継続開所することができている。また、小学校休校中は竹田市教育委員会のご理解のもと隣接する幼稚園の空き教室を利用させていただくこともできた。しかしながら、学童との共同開所をせざるを得ない日もあり、活動に不便を強いられることが課題である。

講師を招いてベビーマッサージ教室、ママのためのヨガ教室、裁縫、食育、読み聞かせも好評に継続実施できた。創作活動ではママたちがフェルトバッグ、Tシャツアレンジ、筆文字アート、オリジナルカレンダー、ひな人形、足型キーホルダーなどの作成にチャレンジした。

コロナ禍の為、子育て中の対象者の楽しみが減っている中、「小規模の子育てフェスタ」を実施。おもちゃ病院の先生もお招きし、おもちゃを修理してもらい親子の顔が嬉しそうだった。

保健師や助産師を講師に「プレママ・プレパパ教室」も行うことができ、妊娠中及び産前産後の支援の実施ができたことは評価できる。毎月の「子育て相談会」を通年で実施。本年度初の試みとして、「お話会」を計画実施。内容は、講師をお招きして（ママから伝える性教室）（10歳までのスキンケア）等、お話し合った。

竹田市・竹田市社会福祉協議会主催による「福祉健康フェア」においては、（キッズコーナー）にて、子ども連れ親子を対象とした遊びのミニひろばを企画し提供した。

本年度より、Instagramでの情報発信を、またlineによる問い合わせ受付を開始した。

リサイクルショップを計画実施し、物品や衣服のロスを無くし有効再利用活動に注視した。昨年からはじめた月1回の日曜開所や土曜開所も実施することができ、利用者のニーズに応えることができた。

「ホームスタート事業」については、コロナ禍のため、孤独になりやすいことを危惧し、ホームスタート事業の利用に向けて注力した。今年度3年ぶりにビジター養成講座を実施し、新しく4人のビジターが誕生した。また、臼杵市においてホームスタートジャパン九州ブロック大会（大分）に参加し、オーガナイザー及びビジターは切磋琢磨して支援スキルの向上に励んだ。

「すまいる子育てフェス」に参加してビジターのフォローアップ研修にも注力した。

オンラインによる養成講座に参加し、新規に1名のオーガナイザーが誕生した。

○現状

令和4年度は少子化や早期職場復帰のため、利用者の減少が著しく進んでいます。今年度は感染防止対策をしながら「with コロナ」として、広場の活動をしました。通常の活動に加え、夏祭りや、クリスマス会などのコロナ前のイベントも行いました。竹田市の健康フェスタへの参加や、市役所と共同で子育て講演会を実施することが出来ました。

ホームスタートでは、新しい講師の先生を招きホームビジター養成講座を実施し、4名のホームビジターが誕生しました。11月には臼杵での九州エリア研修は、9名参加できました。訪問活動は1件の利用がありました。

リユース事業は、52件の利用があり必要な方に使用して頂いています。

○課題

子育てに関する情報提供や相談体制の充実、親同士が交流機会の拡大などが必要となっています。

イベント内容や広報活動の見直しをして、広場の良さを知ってもらい利用して頂けるようにする必要があります。

・ファミリーサポートセンター事業「ゆめいかだ」

「サポーター養成講座」については、今年度も実施することができ新たに9人のサポーターが誕生した。また、「すまいる子育てフェス」に参加してサポーターのフォローアップ研修にも注力した。

近年の特徴として、イベント等の開催において託児支援のニーズが増えてきている。

○現状

今年度もコロナに悩まされ養成講座の開催を悩みましたが、9日間の日程で計画しました。竹田市でコロナ感染者の最も多い時期に重なり、ハプニングの中とても緊張したが、全科目を無事に終える事が出来9名のサポーターが誕生しました。常時活動可能なサポーターを確保する事が出来ました。

日数が多く全日程を受講する事が必要な為、開催場所に変化をもたせました。それによって違った雰囲気の中の講座開催が出来、受講者からも喜ばれました。

○課題

3年というコロナ禍でやはり活動件数は減少しました。その中ママたちの現状はとても複雑で多様な要望に対応するには活動可能なサポーターの拡充はこれからもますます必要と感じられます。

・「子育てフェスタ by 夢苞」、「子育て講座 by 夢苞」

コロナ禍の為実施できなかった「子育てフェスタ by 夢苞」を、3年ぶりに竹田市との共催により「すまいる子育てフェス」という形で実施することができた。講師は Oita Papa Club 佐藤龍一氏をお迎えし「心に寄り添う子育て術」をテーマに講演が実現した。

・福祉に関する学習会ならびに調査研究「楽修会」

所属している各種団体の活動が、コロナ禍における自粛の為ほとんどの活動が中止となり、当該法人も思うように活動ができなかった。独自での活動ができるように法人の力をつけていきたいと痛感する。

「おおいたボランティア・NPO センター」主催の NPO スキルアップ講座（zoom 実践編）、（SNS&ホームページを使った情報発信の基礎）に 1 名参加した。

竹田市と竹田市社会福祉協議会の共催による「令和 4 年度たけた福祉健康フェア（9.24）」におけるパネル等の展示参加をし、当該法人の日頃の活動の紹介を行った。

・障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターを運営する事業

利用者の人権を尊重し、個人に合った支援を行うとともに、自己決定ができるように支援に注力した。身体を動かすことの楽しさや体験をしながら運動への興味や関心を持ち、体力の維持増進を図った。新型コロナ禍の影響で、野外活動や社会活動に制限がある中、利用者の情緒の安定を図り、日常生活の流れを確立できるように支援することに努力した。

講師を招き定期的に手話教室を開いて、コミュニケーションスキルを維持向上させた。コロナ禍の中、生活に変化を出すため、季節のイベントを毎月計画実施することができた。

社会生活に必要なルールやマナーの習得を目的に、活動に制限はかかったものの地域の活動（ボランティア活動、社会見学等）に参加することができた。

「手話×アート in たけた」9/6～9/13 竹田市歴史資料館・由学館に参加し、利用者の力作を展示した。日頃の創作活動をたくさんの人に見ていただいて、利用者の自信に繋がった。

○現状評価

利用者の減少と収入の減少により職員の満足な増員がはかされていない。

巻物や箸の袋入れ作業が無くなり、代わりになる収入になる作業が見つかっていない。

収入にはなっていないが紙漉きなどの作業を行うことで利用者の制作意欲を図り地域の清掃活動や久住高原でのお散歩などで体力の維持増進を行っている。

コロナによる制限緩和がされたので、ポッチャ大会や由学館や桜、チューリップの見学など行うことができた。筍掘りや野菜を収穫し販売することで作業への意欲が出ている。

職員、利用者ともにコロナに感染することなく、営業を続けることができています。

○課題

新たな利用者の確保。職員の高齢化に伴い将来的な問題として送迎と支援ができる職員の確保。

収入になる作業の検討模索。

コロナに限らず、地域との交流の中で感染症など発生しないよう十分注意してイベントに参加する。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施時期 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)	
① 高齢者共同 生活支援事業	活動なし				
② 放課後児童 等健全育成事 業	放課後児童クラブ 南部こじかクラブ すみれ 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 6人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 4820人日	8,437	18,253
	南部こじかクラブ ぼたん 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 7人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 4305人日	6,254	
	南部こじかクラブ (幼) 竹田市より委託を受け留守家族 の為幼稚園児を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 2人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 3820人日	3,562	
	竹田こねこクラブ サザンカ 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立竹田幼稚園内 (C) 5人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 5052人日	6,203	17,553
	竹田こねこクラブ ガーベラ 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立竹田幼稚園内 (C) 8人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 6358人日	8,786	
	竹田こねこクラブ (幼) 竹田市より委託を受け留守家族 の為幼稚園児を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立竹田幼稚園内 (C) 2人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 2706人日	2,564	
	豊岡こいぬクラブ 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立豊岡小学校内 (C) 5人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 2835人日	6,080	6,080
	竹田市子育てサポートセンター ゆめいかだ 子育ての支援を受けたい人と支 援を行いたい人をコーディネート する。	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 1人	(D) 竹田市居住者又 は通勤者 (E) 延べ・年 366人日	3,499	3,499
	地域子育て支援拠点事業 竹田っ子すこやか広場 未就学児と保護者が自由に集う 場所	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 4人	(D) 地域の未就学児 及び保護者 (E) 延べ・年 2011人日	6,960	9,800

	おでかけ広場夢てまり 未就学児と保護者が自由に集う 場所	(A) 通年 (B) なおいりこども園内 (C) 4人	(D) 地域の未就学児 及び保護者 (E) 延べ・年 519人日	1,420	
	おでかけ広場夢ふうせん 未就学児と保護者が自由に集う 場所	(A) 通年 (B) 久住コミュニティセン ター内 (C) 4人	(D) 地域の未就学児 及び保護者 (E) 延べ・年 380人日	1,420	
	子育てひろば夢とんぼ 未就学児と保護者が自由に集う 場所 ホームスタート事業 (アウトリーチ型子育て支援事業)	(A) 通年 (B) 竹田市立竹田幼稚園内 (C) 4人	(D) 地域の未就学児 及び保護者 (E) 延べ・年 1574人日	8,900	8,900
③居宅介護 支援事業	活動なし				
④福祉に関 する学習会 並びに調査 研究	豊肥ブロックボランティア 研修会、NPOセンター主 催講座、NPO・県民フォー ラム 2021 等の参加	(A) 通年 (B) 竹田市、 (C) 1人	(D) 社員、関心が ある市民 (E) 不特定多数(参 加者数)		0
⑤介護保険 法に基づく 訪問介護事 業と ⑩介護保険 法に基づく 介護予防訪 問介護事業	活動なし				
⑬介護予 防・日常生活 支援事業	活動なし				
⑥通所介護 事業	活動なし				
⑦権利擁護 事業	活動なし				
⑧暖だの家に 関する事業	活動なし				
⑨その他福祉 に係わる事業	活動なし				
⑪障害者総 合支援法に 基づく障害	活動なし				

福祉サービス事業				
⑫ 障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターを運営する事業	たんぼぼ 障がいをもちながらも家庭や地域で暮らしている方々に、いきいきと活動できる場を提供する	(A) 通年 (B) 竹田市久住町大字久住 4280 (C) 6人	(D) 竹田、豊後大野市居住者 (E) 延べ・年 1,653 人日	11,437
事務局	事務管理	(A) 通年 (B) 竹田市 (C) 1人	(D) 全事業所 (E) 54人 (3月実績数) (労働者 41人、社員 13人)	2,623

法人名： 特定非営利活動法人 夢苞

## 活動計算書

令和4年 4月 1日 ~ 令和5年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 経常収益</b>		
1. 受取会費		
正会員受取会費	26,000	
賛助会員受取会費	0	26,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	9,600	
ボランティア受入評価益	0	
施設等受入評価益	0	9,600
3. 受取助成金等		
放課後児童等健全育成事業委託料	34,543,010	
子育てサポート事業委託料	3,300,000	
地域子育て支援拠点事業委託料	18,280,000	
新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	1,660,000	
		57,783,010
4. 事業収益		
「たんぼぼ」自立支援費	11,579,130	
「たんぼぼ」その他支援活動収入	115,862	
自主事業収益(利用者負担金)		
「南部こじかクラブ」(ぼたん、すみれ、幼稚園の部)	2,637,000	
「竹田こねこクラブ」(サザンカ、ガーベラ、幼稚園の部)	3,012,100	
「豊岡こいぬクラブ」	624,200	
		17,968,292
5. その他収益		
受取利息	322	
雑収入	40,475	
経理区分振替収入	2,450,000	2,490,797
経常収益計		78,277,699
<b>II 経常費用</b>		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	45,381,921	
法定福利費	2,529,058	
ボランティア謝金	0	
ボランティア評価費用	0	
福利厚生費	2,170,471	
人件費計	50,081,450	
(2) その他経費		
業務委託費(経理区分振替含む)	2,450,000	
経理区分振替	0	
支援活動費	6,280,460	
子育てフェスタ費用	0	
諸謝金	1,171,578	
印刷製本費	0	
会議費	56,754	
旅費交通費	509,733	
車両費	1,004,746	
租税公課	79,000	
通信運搬費	1,025,750	

消耗品費	1,177,772	
事務用品費	1,032,690	
器具什器費	1,408,437	
修繕費	620,188	
水道光熱費	1,336,411	
地代家賃	1,200,000	
賃借料	499,512	
施設等評価費用	0	
損害保険料	662,216	
諸会費	128,000	
研修費	470,483	
図書費	44,116	
支払手数料	103,100	
交際費	16,224	
宣伝広告費	0	
雑費	1,484,608	
支払寄付金	0	
減価償却費	1,019,618	
新型コロナウイルス感染症対策費	1,660,000	
その他経費計	25,441,396	
事業費計		75,522,846
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	2,107,300	
法定福利費	301,036	
ボランティア謝金	0	
ボランティア評価費用	0	
福利厚生費	8,860	
人件費計	2,417,196	
(2) その他経費		
業務委託費(経理区分振替含む)	0	
赤字補填費(経理区分振替)	0	
支援活動費	0	
諸謝金	0	
印刷製本費	0	
会議費	0	
旅費交通費	0	
車両費	32,334	
租税公課	0	
通信運搬費	100,068	
消耗品費	65,266	
事務用品費	0	
器具什器費	0	
修繕費	0	
水道光熱費	0	
地代家賃	0	
賃借料	0	
施設等評価費用	0	
損害保険料	1,610	
諸会費	1,000	
研修費	0	
図書費	0	
支払手数料	1,100	
交際費	5,000	
宣伝広告費	0	
雑費	10	
支払寄付金	0	

減価償却費	0		
その他経費計	206,388		
管理費計		2,623,584	
経常費用計			78,146,430
当期経常増減額			
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
.....	0		
2. 過年度損益修正益			
.....	0	0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 固定資産除・売却損			
.....	0		
2. 過年度損益修正損			
.....	0	0	
経常外費用計			0
経理区分振替			2,450,000
税引前当期正味財産増減額			131,269
法人税、住民税及び事業税(令和4年度分)			128,100
当期正味財産増減額			3,169
前期繰越正味財産額			12,440,460
次期繰越正味財産額			12,443,629

法人名： 特定非営利活動法人 夢苞

## 貸借対照表

令和5年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金	11,784,416	
未収金	1,007,020	
立替金	0	
流動資産合計		12,791,436
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
車両運搬具	1,806,060	
建物付属設備	0	
有形固定資産計	1,806,060	
(2)無形固定資産		
ソフトウェア	0	
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
減価償却累計額	△ 1,019,618	
投資その他の資産計	△ 1,019,618	
固定資産合計		786,442
資産合計		13,577,878
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
未払金	338,777	
前受助成金	0	
預り金	33,014	
流動負債合計		371,791
2. 固定負債		
長期借入金	749,988	
リサイクル預託金	12,470	
固定負債合計		762,458
負債合計		1,134,249
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		12,440,460
当期正味財産増減額		3,169
正味財産合計		12,443,629
負債及び正味財産合計		13,577,878

法人名： 特定非営利活動法人 夢苞

## 財産目録

令和5年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		
手許現金	622,454	
大分銀行(*****7)	114,798	
大分銀行(*****0)	3,211,895	
大分県信用組合(*****1)	12	
豊和銀行(*****7)	1,969,046	
豊和銀行(*****3)	5,397,841	
豊和銀行(*****5)	66,740	
ゆうちょ銀行(*****1)	115,923	
九州労働金庫(*****4)	285,707	
未収金	1,007,020	
立替金	0	
流動資産合計		12,791,436
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
車両運搬具	1,806,060	
建物付属設備	0	
什器備品	0	
(2)無形固定資産		
ソフトウェア	0	
(3)投資その他の資産		
減価償却累計額	-1,019,618	
	0	
固定資産合計		786,442
資産合計		13,577,878
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
未払金		
3月分社会保険料	33,626	
3月分燃料代	76,100	
3月分通信費他(KDDI)	1,628	
3月分プロパンガス代	3,360	
3月分電気代	10,769	
3月分通信費他(NTT電話)	4,237	
3月分通信費他(NTTFAX)	2,917	
3月分ケーブルTV代	5,770	
浄化槽点検検査代	72,270	
法人税・住民税及び事業税(4年度分)	128,100	
預り金		
3月分社会保険料(個人負担分預かり分)	33,014	
流動負債合計		371,791
2. 固定負債		
長期借入金	749,988	
リサイクル預託金	12,470	
固定負債合計		762,458
負債合計		1,134,249
正味財産		12,443,629